

第50回日本産婦人科医会学術集会・大分大会

メインテーマ 豊の国から産婦人科医療の源泉を見直す-原点と潮流を読み解き明日を探すために-
担当：九州ブロック（主務：大分）開催地：別府市 大会会長：佐藤 昌司
会期：令和6年10月5日（土）・6日（日） 開催様式：現地開催
会場：別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ
（大分県別府市山の手町12-1 TEL：0977-26-7111（代））
参加費：事前参加登録10,000円 当日参加登録12,000円
（ご家族、初期研修医、専攻医、看護師、助産師、医学部学生 無料）
懇親会：10,000円（事前申込）

大会プログラム（予定）

令和6年10月5日（土）（第1日目）

プレコンgresセミナー 11：40～12：40

「C型肝炎キャリア妊婦と小児のHCV治療における医療連携と新規治療薬」

埼玉医科大学病院産婦人科 産婦人科運営責任者・教授 亀井 良政
大分循環器病院・副院長 清家 正隆

開会式 12:45～12:55

教育講演1 13:00～14:00

「婦人科ロボット手術の現状と未来」

鹿児島大学医学部産科婦人科学・教授 小林 裕明

教育講演2 14:10～15:10

「生殖医学におけるゲノム医療と倫理」

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科産科婦人科学・教授 三浦 清徳

教育講演3 15:20～16:20

「妊娠高血圧症候群の基礎と臨床」

熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学・教授 近藤 英治

教育講演4 16:30～17:30

「産婦人科医療における現状と課題～今、アカデミアとしてできること～」

九州大学医学部婦人科学産科学・教授 加藤 聖子

教育講演5 17:40～18:40

「子宮頸がんを撲滅するために何が必要か？」

琉球大学大学院医学研究科女性生殖医学・教授 関根 正幸

懇親会 19:00～21:00

